

# 常任委員会レポート

## 総務産業委員会

### 出荷者協議会を組織し、地域農業の振興、並びに地域活性化を図る

11月8日、所管事務調査を実施しました。

### 調査事項

上熊本農産物直売所(ちよつくま)の活性化に向けた取り組みについて

本年10月に1周年を迎えた施設の運営状況について、これまでの実績と年間の運営推計の説明を受けました。

令和3年度月平均の売上は620万円で、年間の推計は約7440万円。令和4年度の、月平均売上は610万円になり、年間推計は約7100万円。

毎月の売上の増減はあ

り組みについて多数の意見がありました。

その後、現地視察を実施し、館長の月見里氏より、認知度の向上や運営上の課題について、町と連携して売上並びに集客の向上を目指したい等の状況説明がありました。



館長より説明を受ける委員



石田遺跡第1次A区1号窯・1号竪穴建物全景(北東から)

## 福祉文教委員会

### 国指定化が間もなく実現、今後は普及啓発に努め、保存活用計画を策定予定

11月7日、所管事務調査を実施しました。

### 調査事項

南比企業跡群の国指定史跡化の進捗状況等について

今年の8月に県から文化庁に「意見具申書」が提出され、現在文化審議会で審議が行われており、この審議の後に12月の文化審議会を経て令和5年3月に官報告示をもって国指定史跡となる見込み。

指定区域は赤沼地区の石田遺跡、泉井地区の天沼遺跡と新沼窯跡になります。一部地権者の同意が得られず、今回の範囲は限定的ですが、引き続き今後も保護を要する範囲として設定しています。国指定後の令和5年度は



新沼窯跡出土須恵器

## 一部事務組合 議会報告

### 毛呂山・越生・鳩山 公共下水道組合

9月26日、第1回臨時会が開催。

7月12日の大雨による鳩山第2中継ポンプ場の災害にかかる補正予算(第1号)を審議。

浸水による電気・機械設備の機能停止以降、ポンプ場内及び上流幹線に溜まった水を除去。

8月8日からは発電機で毛呂山処理センターへ送水し、同下旬には東京電力から受電。

災害復興にかかる費用は、国交省・財務省から7億3千万円と査定された。財源の内訳は、今後、決定される。構成町の負担割合は、毛呂山町6割、越生町・鳩山町はそれぞれ2割となる。

### 鳩山第2中継ポンプ場災害復旧工事に 7億3000万円